

論文テーマ

IATF16949 の紹介/VDA 規格に関する最新情報

発表の主旨

IATF16949 は、欧米の5ヶ国(米、独、仏、伊、英)の自動車工業会で構成される IATF が発行した自動車業界専用の品質マネジメントシステム規格である。本規格の認証を取得するということは、欧米系の自動車会社や自動車部品会社への納入のためのパスポートを取得したということになると共に、社内に様々な効果が得られる。月単位で厳しくなっている IATF16949 の審査基準に対して、中産連のコンサルタントは 16949 審査員養成研修の経験を活かしたコンサルティングを提供している。

VDA とはドイツ自動車工業会のことで、1901 年 1 月に設立された世界最古の自動車団体であり、120 年以上の歴史がある。中産連は 15 年前の 2006 年に VDA と契約を結び、VDA 規格の運用を要求する主にドイツ系の顧客への対応を迫られている日本の方々に對して、VDA の公式研修を日本語で提供してきた。その中で米と独のコアツールの違いや、IATF16949 規格の解釈自体も主にコアツールの違いが影響することで米独で異なることが判明した。今までは毎年 5 月頃に開催されてきたライセンシー会議(VDA と契約した各国の公式研修機関の会合)に参加することで、VDA の各年度の実行計画(VDA 規格の改訂計画や今後開催予定の新研修など)に関する情報も得てきた。

本発表は IATF16949 の紹介、及び本規格に対する VDA(ドイツ自動車工業会)の解釈と独コアツールの紹介、並びに今秋コロナ禍の為に2年ぶりに開催されたライセンシー会議で得た最新情報も紹介することにより、対応を迫られている日本の産業界の一助となることに資するものである。

発表者の紹介

氏 名	畑 澤 馨 上席主任コンサルタント
専 門 分 野	VDA 規格、IATF16949、ISO9001、ISO14001、ISO45001、 生産管理、購買など
コンサルティング歴	自動車部品製造業の大企業・中堅企業にて、各種 VDA 規格(VDA6.3 プロセス監査、6.5 製品監査、MLA 新規部品の成熟度保証、19.2 組立における技術的清浄度、等)に基づくシステムの導入支援にかかわるコンサルティング、及び研修に従事。 製造業、建設業、運輸・物流業、商社、官公庁、その他サービス産業の中堅・中小企業数十社にて、各種マネジメントシステム(ISO9001、ISO/TS16949、ISO14001 など)の導入支援にかかわるコンサルティング、および研修に従事